

施策評価調書(元年度実績)

				施策コード	Ⅲ-1-(7)			
政策体系	施策名	変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援	所管部局名	教育庁			長期総合計画頁	135
	政策名	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	関係部局名	教育庁				

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	多様な学習活動への支援	社会全体の「協育」力の向上	コミュニティの協働による 家庭教育支援の推進

【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する 取組No.	基準値		元年度			6年度	目標達成度(%)											
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125							
i	「協育」ネットワークの取り組みに参加する地域住民の数(万人)	②③	H26	7.8	10.75	10.86	101.0%	11.0												
ii	公立図書館の利用者数(万人)	①	H26	229	264	233	88.3%	268												

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i	達成	「地域とともにある学校づくり」推進ワーキンググループの開催など、「協育」ネットワークとコミュニティ・スクールとの連携を強化したことにより、学校支援活動が充実し、目標値を達成した。	概ね 達成
ii	達成 不十分	大分県公共図書館等連絡協議会での連携を核に、他の公立図書館の展示等をPRする活動を開始するなど利用者の増加に取り組んでいたが、新型コロナウイルスによる影響で県内の公立図書館が約1か月間休館したため、目標値を達成できなかった。	

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団体と大学等の協働活動において、防災食の体験学習や子ども食堂を通じた子どもの居場所づくりなど、女性ならではの視点が活かされた地域活動が展開された。 ・電子書籍の実証実験に、高校生等3,256人が参加した。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・「協育」ネットワーク関係者を対象とした研修の実施や学校関係者への普及活動により、地域における子どもの見守りや家庭の見守りなど子どもの学びを支える支援の輪が広がり、地域教育力が向上した。 ・地域人材を活用した放課後等の活動に14,001人の児童・生徒が参加した。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・「協育」ネットワークを基盤とした「協育」力を活かし、学校・家庭・地域をつなぐ家庭教育支援体制を整備したことにより、家庭教育支援の取り組みに5,616人の地域住民が参加した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	女性の地域協働活動支援事業	110.0	290
②③	「協育」ネットワーク連携促進事業	101.0	290

【VI. 施策に対する意見・提言】

○女性の地域協働活動支援事業実践活動報告会(R2.2)
 ・1団体だけでは解決が難しい課題を、専門家の助言を受けながら、多様な団体と連携・協働することにより、防災教育や子どもの居場所づくりなどの各分野で、地域課題解決に向けた活動を展開することができた。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団体のリーダーを育成するとともに、地域の実態や時代の変化に応じた地域づくりの研修会等を行い、女性による地域活動活性化の取り組みを支援する。 ・県立図書館への電子書籍の試験導入を継続し、利用者に適した電子書籍コンテンツの充実を図るとともに、県内の公立図書館に実証実験結果について情報共有を図る。 ・子どもたちの補充学習や体験活動の機会拡大に向け、地域学校協働活動推進員等を核として、支援者の確保と活動プログラムの充実を図るとともに、地域活動への関わりを通じて支援者自身の生きがいづくりと社会参画を促進する。 ・家庭教育支援部会の活動が未実施の市町村に対して部会設置を働きかけや保護者への啓発を図り、家庭教育支援体制を整備する。